

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和元年度 第2回第20採択地区教科用図書採択地区協議会
開催日時	令和元年 7月9日（火） 午前9時00分から午前11時30分まで
開催場所	加須市役所 3階 全員協議会室
議長氏名	渡邊 義昭
出席委員	秋本 文子 柿沼 拓弥 高瀬 賢一 小林 義之 福田 孝夫
欠席委員	なし
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 調査員の教科用図書調査研究報告について (1) 国 語 (2) 書 写 (3) 社 会 (4) 数 学 (5) 理 科 (6) 音 楽 (7) 美 術 (8) 保健体育 (9) 技術・家庭（技術分野） (10) 技術・家庭（家庭分野） (11) 英 語 4 事務連絡 5 閉 会
会議資料の名称	【次 第】 【資料4】教科用図書調査研究報告書（中学校） 【資料5】埼玉県教育委員会調査資料（平成28年度使用） 【資料6】各中学校、保護者研究調査結果報告書 【資料7】平成27年度中学校教科書見本時点からの変更箇所一覧
会議の公開又は非公開の別	公 开
非公開の理由	静謐な調査研究環境及び採択環境の確保のため
傍聴者の数	3人
事務局職員 職・氏名	加須市教育委員会学校教育課長 渡邊 典孝 羽生市教育委員会学校教育課長 矢野 渡 加須市教育委員会学校教育課指導主事 清水 博文 羽生市教育委員会学校教育課指導主事 柿沼 宏充
会議録の 作成方法	■ 要点記録 □ 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
渡邊学校教育課長	【開会】
第20採択地区教科用図書採択地区協議会 渡邊 義昭会長	【あいさつ】 第20採択地区教科用図書採択地区協議会 会長あいさつ
渡邊学校教育課長	【議事】 本日の資料確認 ①本日の「次第」 ②教科用図書調査研究報告書（中学校） 【資料4】 ③埼玉県教育委員会調査資料（平成28年度使用） 【資料5】 ④各中学校、保護者研究調査結果報告書 【資料6】 ⑤平成27年度中学校教科書見本時点からの変更箇所一覧 【資料7】
	協議の進行については、第20採択地区教科用図書採択地区協議会規約第9条第2項により、第20採択地区教科用図書採択地区協議会会長の渡邊教育長にお願いする。
渡邊会長	昨日に引き続き、委員の皆様におかれましては、熱心な御協議をお願いする。 はじめに、第20採択地区教科用図書採択地区協議会規約第10条により、この会は公開とするが、よろしいか。
各委員	(賛成の声)
渡邊会長	この会を公開とする。 傍聴人は来ているか。傍聴人がいれば、案内するよう願う。
	(傍聴人 3人 着席)
渡邊会長	はじめに昨日の小学校の内容で付け加える部分について説明をお願いする。
柿沼指導主事	保健の内容に補足説明を行う。 がん教育については、すべての発行者で取り扱っている。ただ、文教社のみ発展で扱っていない。また、L G B Tについては、言葉としてすべての発行者が取り扱っていない。ただ、光文については発展的な内容の中で性についての悩みとして、異性に関心をもてないと感じている人という文言がでている。また、大日本は、性別や年齢に関係なく使えるユニバーサルデザインがでている。
渡邊会長	中学校の調査研究報告について、前回の平成27年度の報告書から加除訂正があった部分について事務局より説明を願う。 それでは国語からお願ひする。

【国語】
清水指導主事

中学校 国語について報告する。
新編 新しい国語 東書
前回の報告書から内容、資料、表記・表現の変更点はない。
<総括>

- ・日本のことについて新たな発見ができるような内容が多く取り上げられている。伝統・文化、生活、歴史など多様である。また、今日的課題に対応した内容を各学年に配置している。
- ・巻末扉に「言葉の力一覧」を掲載し、3年間の系統性を示している。知識、技能の習得、活用が繰り返し行えるよう学習材を配置している。本編、基礎編、資料編から成り、補充、深化が図れる学習材を取り上げている。

中学校国語 学図
前回の報告書から内容、資料、表記・表現の変更点はない。
<総括>

- ・日本や中国の語り継がれる古典の伝統や歴史から自国の文化や現在の在り方を考える内容であったり、道徳性を意識した教材の採用により、言語を通して創造性、協調性を養う内容が採用されている。
- ・習得した学習内容を、活用できるよう、繋がりのある単元配列になっている。また、各学年の共通単元名のもと、視点を家族から未来、そして自分自身を見つめる内容として系統的に構成している。

現代の国語 三省堂
前回の報告書から内容、資料、表記・表現の変更点はない。
<総括>

- ・単元構成は、各学年とも、同じ領域ばかりが続かないよう考慮して教材が配置されている。また、単元をまとめた「本編」と後半の「資料編」で構成されている。
- ・三年間を通じて、我が国の言語文化、言語芸能についての教材が、数多く掲載されている。掲載された資料や教材を通して、我が国の言語文化の学び方が示されている。

伝え合う言葉 中学国語 教出
前回の報告書から内容、資料、表記・表現の変更点はない。
<総括>

- ・各領域の学習活動を言語事項、コラムとともに、一つのまとまりのある単元構成にしている。それぞれの教材を、各領域に渡って関連づけた学習活動ができる構成となっている。
- ・各学年に「メディア」を配置し、メディアリテラシーを意識した教材とインターネットを活用した学習を取り上げている。表現活動には、コミュニケーション能力の育成を目指して、学習者同士の「交流」を設定している。

国語 光村
前回の報告書から内容、資料、表記・表現の変更点はない。
<総括>

- ・指導内容によって系統的に学習できるような構成になっている。学年ごとも相互に関連して、既習事項を生かしながら新しい学習ができるような

	<p>構成になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を高めるために、多様な分野の教材を取り上げ、さまざまな言語活動を想定した構成になっている。現代的課題を取り上げると同時に、平和や環境教材などの不易なテーマも取り上げられている。
渡邊会長	質問等はあるか。
渡邊会長	学図の総括に道徳性を意識した教材とあるが、何か特徴があったのか。
清水指導主事	特に報告はうけていない。
秋本委員	光村は、現代的課題を取り上げているが、他の発行者はないのか。
清水指導主事	他の発行者でも取り扱っているが、若干多く扱われていた。
渡邊会長	教出では、メディアリテラシーを意識した教材とあるが、何か特徴があったのか。
清水指導主事	特に報告はうけていない。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に書写をお願いする。
柿沼指導主事	<p>新編 新しい書写 一・二・三年 東書 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判型の横幅を広くしたワイドな紙面を活用して、資料性を高めるとともに書き込み欄を充実させている。「学習のはじめに」では、「これから学ぶこと」「姿勢・筆記具の持ち方」を写真やイラストを使って明確に示している。「学習のポイント」では基礎・基本を押さえ、「しょしゃのつぼ」「しょしゃのたね」では書写に関する様々な知識を写真や具体例を用いて紹介している。
	<p>中学校 書写 学図 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活する上で欠かすことのできない文字を書く力を確実につけるとともに、なぜ毛筆で学習するのかが随所に説かれ、学習者はそこから自分の課題を理解することができる。また、文字を書く課程の中で文字に対する知識の習得や疑問の解決を助ける工夫が多くなされ、学校での学習以外の場面でも活用できる。
	<p>現代の書写 一・二・三 三省堂 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活をしていく上で不可欠な文字を書く力を、確実に身につける基本事

項を確認している。各教材の初めに、「考え方・話し合おう」という活動を設け、「どのような活動を通して何を身に付けるか」を考えさせている。また、社会の中で広く用いられている行書について、日常生活の中の様々な場面で役立たせる例を多く示し、文字に対する知識の習得を助ける工夫を組み込んでいる。

中学書写 教出

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・生徒にも授業の学習課程がわかる見開き完結型の紙面で、考えて書くことができる構成になっている。また、自らの学習の見通しを立てたり、振り返ったりする活動に対応している。

中学書写一・二・三年 光村

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・毛筆教材と同じ学習要素をもつ硬筆課題を設定し、硬筆毛筆の密接な関連を図り、毛筆での学習が硬筆に生きるよう工夫している。教科書全体を「基礎編」「学習編」「活用編」の3部構成とし、「学習編」を軸に、相互に参照しながら活用することで、日常に生きて働く書写力を身につけられるようにしている。

渡邊会長	質問等はあるか。
渡邊会長	三省堂の総括に、社会の中で広く用いられている行書ととらえているが、本当に社会では一般的に使用されているのか。
柿沼指導主事	調査研究では話題にはあがらなかった。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に社会をお願いする。
清水指導主事	地理的分野、歴史的分野、公民的分野、地図の順に報告する。 はじめに地理的分野を報告する。 新編 新しい社会 地理 東書 〈思考力、判断力、表現力等を育成する工夫〉 ・毎時間、資料等からわかるなどを言葉で説明する課題が示されていて、言語活動の習得ができるようになっている。 ・単元ごとに「学習を振り返ろう」で学習内容を想起できるようになっている。 〈資料〉 ・写真が豊富に使われていて、生徒の興味を引きやすい工夫がされている。 が加わった。 〈総括〉

- ・学習課題について写真、グラフ、地図などの資料を使って、まとめをすることで基礎的・基本的な知識・技能の習得を図っている。また、小中の系統性を意識し、3分野の関連・地図帳との連携を重視して作られている。

中学社会 地理 地域にまなぶ 教出
(主体的に学習に取り組む態度を養う工夫)
・「地理の窓」を活用して、生徒が興味・関心をもって学習に主体的に取り組める工夫がされている。
<我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う工夫>
・「テーマを決めて○○をとらえよう」で既習の内容を関連付けて思考力を高める工夫がされている。が加わった。
<総括>
・小学校で学習した基本的な知識や技能を確認するページが冒頭に取り入れられ、地理学習の小中連携が意識されている。また、副題をつけることで、本時の学習内容が的確に掴め、目標が明確になるよう配慮されている。

社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 帝国
<資料>
・写真やグラフなど豊富な資料を使い、地理的な学習を身に付けられる工夫がされている。が加わった。
<総括>
・全体的に写真やグラフ、地図などの資料が豊富であり、またそれを活用するための技能を習得する記述も多く配置されていて、地理学習が展開しやすいよう工夫されている。また、未来の社会をつくるための取組がコラムとして掲載されており、社会に寄与する態度を育成できるよう工夫が見られる。

中学社会 地理的分野 日文
<地理的な見方や考え方の基礎を培う工夫>
・地域からのメッセージなどで応用的な学習ができる。が加わった。
<総括>
・「地理+ α 」や「声」などを通じて、地域の現状や特色が比較的多く盛り込まれており、興味・関心を持ち主体的に学習できるよう構成されている。また、小学校や他分野との関連についても重視された構成となっている。

次に歴史的分野を報告する。

新編 新しい社会 歴史 東書
(主体的に学習に取り組む態度を養う工夫)
・「歴史にアクセス」で、生徒の興味・関心を高める工夫をしている。
<総括>
・小学校学習指導要領で示された42人の人物を取り上げ、小学校社会科の学習との円滑な接続がなされているとともに、他分野との関連を示す「分野関連マーク」を付することで、1つの事象を多面的・多角的にとらえる学習を可能にしている。

中学社会 歴史 未来をひらく 教出
〈我が国の歴史に対する理解と愛情を深めさせる工夫〉
・「郷土の歴史を探ろう」で、歴史的事項を郷土との関わりの中で主体的に学ぶことができる工夫がされている。

〈資料〉

- ・「資料から歴史を探ろう」では、資料から読み取る思考力や判断力を育成することができる工夫がされている。

〈総括〉

- ・社会を形成している市民の一人であることへの自覚を高められるよう、郷土や日本の歴史に愛着や興味が高まるような「主題」を設け、テーマ学習のページを充実させている。また、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うよう構成している。

中学 歴史 日本の歴史と世界 清水
加筆修正はない。

〈総括〉

- ・「キャッチコピーづくりをはじめよう」という学習を設け、小学校社会科第6学年において学習した歴史上の人物やできごとについて、時代ごとの特色をまとめられるよう工夫している。日本史に関わる東アジアや欧米の歴史を取り上げることにより、歴史を大観できるよう配慮している。さらに、文化史にページを割いており、各時代の人々の生活についての記述が充実している。

社会科 中学生の歴史日本の歩みと世界の動き 帝国
〈主体的に学習に取り組む態度を養う工夫〉
・「確認しよう」「説明しよう」で、既習内容を確認し、さらに発展的学習につなげる工夫がされている。

〈総括〉

- ・人々の生活や文化を重視し、努力する人々の姿が見えるような編修になっている。また各時代の特徴を捉えやすく工夫した見開きや「導入」「学習課題」「資料活用」の見出しがあり学習を進めやすくする工夫がある。

中学社会 歴史的分野 日文
〈我が国の歴史に対する理解と愛情を深めさせる工夫〉
・「学習の確認と活用」で既習内容をまとめ、発展的な学習ができるよう工夫されている。

〈総括〉

- ・見開きの「学習課題」で導入「学習の確認と活用」でまとめるという授業の流れができている。また、「とらえよう時代の特色・転換」を設け、思考力・判断力・表現力を培うようにしている。

新版 新しい歴史教科書 自由社
加筆修正はない。

〈総括〉

- ・我が国の伝統と文化の特色をより道徳的に、その時代背景を踏まえてかかれている。また、人物や事象を「コラム」として数多くとらえ、自國に

対する愛情を深められるような記述が多くみられる。

〔新編〕新しい日本の歴史 育鵬社

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・歴史を築いた「人物」の記述が多くみられ、その人物の功績を道徳的に扱うことにより、人間の生き方を学べるように工夫されている。資料・表記・表現もわかりやすくつくられている。

ともに学ぶ人間の歴史 学び舎

〈総括〉

- ・写真資料をはじめとした歴的資料が豊富に掲載されており、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。文章の表記も全体的に平易でわかりやすい表現が用いられている。

次に公民的分野を報告する。

新編 新しい社会 公民 東書

〈基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫〉

- ・「技能をみがく」で公民学習の基礎的技能を身に付ける工夫がされている。

〈総括〉

- ・導入や各单元の学習の最初に小学校の学習事項や地理、歴史で掲載されている写真等を位置付け、小・中の系統性、3分野の関連、地図帳との連携を重視し、系統的に学習できるよう配慮がされている。

中学社会 公民 ともに生きる 教出

〈思考力、判断力、表現力等を育成する工夫〉

- ・「ふりかえる」ステップ1・2で既習内容をまとめ、発展的な学習につなげられるよう工夫されている。

〈総括〉

- ・小学校の学習指導要領の内容との関連を図り、より進化した学習が展開できるよう工夫されている。具体的な時事問題も取り入れていて生徒の興味関心を引き出す工夫がされている。

中学 公民 日本の社会と世界 清水

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・地理的分野、歴史的分野の学習内容との関連に配慮するとともに、締めくくりに「卒業論文を書いてみよう」の課題ページを設け、小・中学校社会科のまとめができるよう工夫されている。

社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして 帝国

加筆修正はない。

〈総括〉

・各部の初めに「学習の前に」を示し、学習内容についてイラストや写真を見て身近な出来事と結び付けて考えさせている。授業の後に活用する「確認しよう」「説明しよう」では、基礎・基本の定着と言語活動の充実を図っている。「羅針盤マーク」のコラムが設けられ、社会参画の資質を養えるようになっている。

中学社会 公民的分野 日文

〈民主主義に対する理解を深めさせる工夫〉

・「きまりをつくってみよう」など、具体的な活動テーマで民主主義を分かりやすくする工夫がされている。

〈総括〉

・見開きページごとに「学習課題」や基礎的・基本的な用語、「学習の確認と活用」の欄が設けられており、知識を習得させるとともにそれを活用できるような構成になっている。「チャレンジ公民」「明日に向かって」などのコーナーで生徒の社会に参画していく資質や能力を育めるような構成になっている。

新しい公民教科書 自由社

加筆修正はない。

〈総括〉

・「ここがポイント！」の欄で、学習してきた知識の定着を確認できるようになっている。また、「学習のまとめと発展」において、それらをさらに深められるような構成になっている。日本の伝統文化や道徳心を養う記述、国防や領土問題についての記述が豊富である。

〔新編〕新しいみんなの公民 育鵬社

加筆修正はない。

〈総括〉

・「学習の入り口」で生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。「やってみよう」や「理解を深めよう」では、知識・技能を定着させるとともに、思考力・判断力・表現力を高められるよう配慮されている。また、日本の伝統文化や、国旗・国家、領土問題についての記述が豊富である

次に地図を報告する。

新編 新しい社会 地図 東書

〈資料〉

・写真やグラフなどの資料を豊富に掲載し、生徒が具体的なイメージを持って学習を深められるようにしております、色合いもきれいである。

〈総括〉

・地図帳全体を通して、地理だけに留まらず、歴史や公民の教科書と連携した編集となっていて授業中に活用する資料集の役割を担うことができる。豊富な写真や鳥瞰図（海底地形まで分かる）、グラフが豊富に取り入れられ、多面的・多角的な見方が出来るよう構成されている。

中学校社会科地図 帝国

	<p>〈資料〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本の災害と防災」を新設し、日本に起こりやすい災害の状況と、それに対する対策が理解出来るように工夫すると同時に、各地域の資料図でも防災をテーマとする資料を充実させており、色合いもはっきりして見やすい。 <p>〈主体的に学習に取り組む態度を養う工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値的に地域の特徴や差異を捉えるための統計資料は、巻末にまとめて掲載し、地方別、項目別に色分けする工夫がなされており、産業別地図などは使いやすい。 <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生が使用することを念頭に置き、諸地域に興味関心が持てるよう 地図で大観させることを重要視して構成されている。また、社会のしくみや現状など、社会科の基礎・基本がしっかりと身に付く教科書となるよう 各地図に工夫がなされている。
渡邊会長	社会科の地理、歴史、公民について質問等はあるか。
小林委員	どの発行者も大幅な変更はなかったので、前回の調査から追記されたと解釈してよいか。
清水指導主事	そうである。
福田委員	東書の歴史の総括には、小学校社会科の学習との円滑な接続がなされて いると書かれているが、他の発行者はどうであったのか。
清水指導主事	議題にはあがらなかつたが、どの発行者も小学校の既習事項をいかした 内容になっていると認識している。
秋本委員	小・中の系統性や地理、歴史、公民の関連を重視し、横と縦のつながり を系統的に学習できるよう配慮がされていることで、子供たちの学習がよ り深まる。表記以外に委員さんからコメントはなかつたか。
清水指導主事	地理を発行していないは、つながりがわからなかつたという意見があつ た。
高瀬委員	県の調査報告には、取り上げてある歴史上の人物数が書かれているが、 各発行者で異なるが、高校受験への影響等、意見はなかつたか。
清水指導主事	高校受験につながる意見はなかつた。
渡邊会長	最低限、扱わなければならない人物については、学習指導要領に示され ており、その点は問題ないということでおいか。
清水指導主事	そうである。
渡邊会長	平成27年度中学校教科書見本時点からの変更箇所一覧で、東書の歴史 には、部落差別解消法について書かれているが、他の発行者には、ない。 その点は話題にあがらなかつたか。
清水指導主事	調査では、話題にあがらなかつた。

渡邊会長	この地域としては、重要な表記であると思う。
清水指導主事	実際の教科書で再度確認をする。
渡邊会長	公民も選挙権の年齢が変更になった等、実際の教科書で確認し、次回報告をお願いする。
渡邊会長	前回の採択では、思想的な影響が強すぎる場合には、配慮しなければならないということがあったが、今回の調査では、どのような意見があつたか。
清水指導主事	偏った考え方の発行者もあるが、検定を通っているので、公平に調査を行ったと聞いている。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に地図について質問等はあるか。
小林委員	両方の発行者の資料で色合いについて加筆されたが記載内容に変更はなかったのか。
清水指導主事	そうである。
渡邊会長	帝国は、2018年にスワジランドがエスワティニに国名が変更や2015年にグルジアがジョージアに変更、2015年にニウエを国家として承認等、が書かれているが、東書は変更されているのか。
清水指導主事	実際の地図帳を確認し、次回報告する。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に数学をお願いする。
清水指導主事	<p>新編 新しい数学 東書 加筆修正はない。 <総括></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学習、数学的な思考力や表現力の育成が図れるよう構成されている。また、問い合わせの配列や側注の解説により、基礎・基本の定着に向けた配慮がされている。日常への数学の有用性が実感できる資料が盛り込まれている。 <p>新版 数学の世界 大日本 加筆修正はない。 <総括></p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学的活動がしやすいように見開きのわかりやすい構成となっている。数学を学ぶことの意義や有用性を感じ、数学を活用する力を育てるための

資料や課題に工夫がある。各章の導入等、円滑な接続のための配慮が見られる。

中学校数学 学図

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・学習のつながりを意識できるような構成になっており、主体的に学習に取り組む態度を養う工夫がされている。また、協同学習を通して、つねに言語活動を意識して学習ができるような課題が設定されるなどの配慮が見られる。

中学数学 教出

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・数学の教材や話題が掲載され、幅広い知識と教養を身に付けられるよう工夫されている。また、言語活動や日常生活や社会への利用する課題が設定されており、数学的活動を通して、数学のよさが実感できるよう配慮されている。

未来へひろがる数学 啓林館

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・本冊と別冊があり、本冊には、小中の系統性を重視し、スパイラル学習の徹底による基礎・基本の定着と、利活用の場面を設定し、思考力が養えるよう工夫されている。別冊では、学習形態への対応と主体的な学びへの配慮がある。

中学校数学 数研

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・数学的活動を通して、習得・活用・探究できる各場面が的確に設定されている。また、身近な話題の中にある数学を通して数学の見方や考え方のよさを実感するとともに、数学的知識や技能が幅広く身につく構成となっている。

中学数学 日文

加筆修正はない。

〈総括〉

- ・学習のねらいを示し、内容の展開も学習が滑らかに進展するための学び直しコーナーがあるなど、基礎・基本を習得しやすい構成となっている。また、表現力等を育む言語活動を促す問が設けられ、活用や探究へも配慮されている。

渡邊会長

質問等はあるか。

秋本委員

啓林館は、本冊と別冊があるが、これに関して委員の意見はどうであつ

	たか。
清水指導主事	別冊で深めることができ有効であったという意見があった。
渡邊会長	別冊を紛失して困るという意見はなかったか。
清水指導主事	現場の声としてあがっていた。
福田委員	別冊がない他の発行者はどうなっているのか。
清水指導主事	他の発行者は後半で深める内容が含まれている。
渡邊会長	学図の総括に、協同学習を通してとあるがその授業形態を推進しているということか。
清水指導主事	どの発行者でも、協同学習のようなことは扱っている。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に理科をお願いする。
清水指導主事	<p>新編 新しい科学 東書 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年別の3分冊になっており、それぞれの単元の指導時期や内容の系統性を踏まえた単元配列になっている。また、「なぜだろう」と、課題をもち、実験・観察を通して課題解決をする流れが工夫されている。 ・巻末には「科学史年表」などの資料がまとめてみられるようになっている。
	<p>新版 理科の世界 大日本 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で、学習の流れを示す目次を配列しており、学年全体の学習の見通しがもてるようになっている。また、学年別の3分冊とし、それぞれの単元が観察・実験のしやすい時期や生徒の発達段階を踏まえた配列になっている。 ・単元ごとに終章「学んだことを活かそう」がある。
	<p>中学校科学 学図 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭で「観察・実験の進め方」が示されており、目的意識をもって観察・実験に取り組めるようになっている。また、学年別の3分冊となっており、前半に1分野、後半に2分野という配列になっている。 ・単元ごとに「学習のまとめ」「単元末問題」「活用しよう」を示している。

	<p>自然の探究 中学校理科 教出 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卷頭で「理科学習の進め方」を示しており、中学校での学習の進め方がわかるようになっている。また、学年別の3分冊とし、それぞれ前半は1分野、後半は2分野の単元配列になっている。また、巻末に各学年の内容に必要なペーパーモデルがつけられ、主体的な学習に取り組みやすくしている。
	<p>未来へひろがるサイエンス 啓林館 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卷頭で、課題解決の流れを示し、学習の進め方が分かるようになっている。また、学年別の3分冊で、前半は2分野、後半は1分野を基本とした単元配列の「本冊」と、別冊「マイノート」の構成になっている。 ・青色シートが付属し、用語を隠して覚えられるようになっている。
渡邊会長	質問等はあるか。
渡邊会長	変更箇所一覧の大日本では、原子の種類としてニホニウムが書かれているが、学習指導要領ではどうなっているか。
清水指導主事	ニホニウムを扱わなければならぬとは、書いてはいない。
渡邊会長	他の発行者ではどうなっているか。
清水指導主事	確認して次回報告する。
渡邊会長	啓林館は、安全めがね等の使用が書かれ、安全について強調されているが、その点は話題になったか。
清水指導主事	どの発行者も安全に配慮されている。同じ実験で安全めがねを使用しているかまでは、調査を行っていないので、次回報告する。
小林委員	安全を意識し始めたことはよいことだと思う。
渡邊会長	特に目にかかる事故は避けたいところである。
柿沼委員	ニホニウムについては、和光市の理化学研究所で発見され、県内の話題であるので、授業でも扱ってほしい。
秋本委員	啓林館では、青色シートが付属され、主体的に用語を隠して覚えられるようになっているが、この点は話題になったか。
清水指導主事	主体的に学ぶために有効であるが、数学の別冊同様に紛失してしまう生徒もいる。
渡邊会長	他にあるか。

各委員	(なし)
渡邊会長	次に音楽をお願いする。
柿沼指導主事	<p>中学音楽 音楽のおくりもの 教出 加筆修正はない。 <総括> • 表現及び鑑賞の幅広い音楽活動が展開することをねらいとして、基礎・広がり・活用の「3つの柱」が設定され、題材と活動ポイントが見開きの左上に示されている。また、命の大切さや思いやりの心など道徳教育に関する歌唱教材が掲載されている。</p> <p>中学生の音楽 教芸 加筆修正はない。 <総括> • 生徒の発達段階に応じて、多くの生徒が無理なく取り組める音域の中で教材を選択・開発している。教材ごとに共通事項と関連させ、学習の目標が設定されている。言語活動を意識したワークシート欄がある。また、命の大切さや思いやりの心など道徳教育に資する歌唱教材が掲載されている。</p>
	続いて、音楽科器楽の報告をする。
	<p>中学器楽 音楽のおくりもの 教出 加筆修正はない。 <総括> • 器楽表現と鑑賞の領域を横断した教材や器楽と創作分野を結びつけた教材は配置されている。前半の「楽器の基礎」では基礎的な知識や奏法をまとめ練習曲が掲載されている。後半の「教材曲集」ではアンサンブルを中心とした様々な演奏形態の合奏曲や「名曲旋律集」の演奏曲が掲載されている。</p> <p>中学生の器楽 教芸 加筆修正はない。 <総括> • 我が国の伝統音楽やその手法を用いた曲などが掲載され、多様な音楽のよさを味わえるよう配慮されている。また、器楽表現と鑑賞と創作がリンクして学習できるよう教材が工夫されている。さらに、各学校の楽器数や生徒数などの実態に応じて選曲できるように様々な編成のアンサンブルが工夫されている。</p>
渡邊会長	はじめに音楽からお願いする。質問等はあるか。
渡邊会長	どちらの発行者も総括に道徳教育という表現があるが、どのような意図があるのか。
柿沼指導主事	美しいものや崇高などを尊重する心を養うように選曲がされていたり、他の人とのかかわりや友情の大切さを理解するところで選曲がされていたり、道徳教育とのつながりがある。

渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に器楽をお願いする。
秋本委員	学習活動別の教材数について、扱っている和楽器の数で教出が0、教芸が1・2だが、話題にあがったか。
柿沼指導主事	特になかった。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に美術をお願いする。
柿沼指導主事	<p>美術1、美術2・3 開隆堂 <主体的に学習に取り組む態度を養う工夫> ・題材ごとに、学習の動機付けとなる言葉(投げかけ)や興味がわく作品例を提示し、生徒の主体的な学習活動を促す工夫をしている。 の興味がわく作品れを提示し、が加筆された。 <総括> ・参考作品、技法、活動の様子が分かりやすいようにレイアウトされ、生徒が学習の流れをつかめるように配慮している。多様な参考作品により、発想を深め、造形感覚や感性を育もうとしている。</p>
	<p>美術1、美術2・3 光村</p> <p><資料></p> <ul style="list-style-type: none"> 各冊の表現のページ右下に、学習と関連する巻末の「学習を支える資料」のページが示されている。の学習と関連するが加筆された。 <p><総括></p> <ul style="list-style-type: none"> 生活や社会の中での身近な美術作品の掲載により、生徒の興味・関心を高め、造形感覚や感性を育もうとしている。巻末資料により、[共通事項]の内容を意識しながら学習を進めることができるようになっている。
	<p>美術1、美術2・3 日文</p> <p><表記・表現>意味や内容に応じて、マークでわかりやすく表記している。 ・「参照」として表現や技法を関連させ、参考にできるようにしている。 が加筆された。</p> <p><総括></p> <ul style="list-style-type: none"> 発達段階を踏まえて構成されており、題材ごとに学びのねらいやポイントなどが明記され、活用できるようにしている。参考作品や資料が豊富で美しく構成され、発想を深め、造形感覚や感性を育もうとしている。
渡邊会長	質問等はあるか。
秋本委員	埼玉県に関連した作品数では、開隆堂0、光村1年生で1、2、3年生

	の上で1、日文が2、3年生の上で3、2、3年生の下で3となっている。子供たちにとって身近な作者、作品にふれることも興味関心をひく手立てのひとつであるが、その点で何か意見はあったか。
柿沼指導主事	調査研究でも、埼玉県に関連した身近な教材にふれることはよいとあがっていた。
渡邊会長	他にあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	次に保健体育をお願いする。
	<p>新編 新しい保健体育 東書 〈主体的に学習に取り組む態度を養う工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「この教科書の使い方」で章を構成する要素や学習の流れ、多様な学習方法、マーク類の解説等を示して学習に役立つような工夫が見られる。の多様な学習方法が加筆された。 <p>〈内容のまとめごとの特徴〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末に「章末資料」や「確認の問題」を設け、基礎的・基本的な学習内容を日常生活に関連づけて理解できるような工夫が見られる。日常生活に関連づけてが加筆された。 <p>〈資料〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「巻頭口絵」に、今日的な課題をテーマにした内容を構成し、ダイナミックなレイアウトでスポーツ・健康関係の各分野で活躍している人物を紹介し、興味・関心を高めるなどの工夫が見られる。スポーツ・健康関係の各分野で活躍しているが加筆された。 <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「章の扉」で、小・中・高の学習内容を簡潔に示し、系統性がわかるようになっている。学習の流れが見える構成で、本文と資料、写真やイラスト等が効果的に配置されている。各章末に「章末資料」や「確認の問題」・「活用の問題」がある。また、「学習のまとめ」として、章末に自己評価ができる欄がある。
	<p>新版 中学校保健体育 大日本 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章のはじめに「この章で学習すること」を設け、その章の課題と学習の流れが示されている。本の幅が従来のものより広く、ワイドな構成になっている。生徒の興味・関心を高める「トピックス」を設け、各章末に「学習のまとめ」として、重要な言葉と学習の要点がまとめられている。
	<p>保健体育 大修館 加筆修正はない。</p> <p>〈総括〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方を説明するページを設けて学習の流れが理解できるようにしたり、教科書の側面に章番号や項目名を記すとともに、章ごとに色の異なるツメを設けたりすることで早く検索できるようにしている。また、科学的な根拠をふまえた正確な表現を用いたり、記述の裏付けや理解を助

けたりする資料を多く活用している。

新・中学保健体育 学研
加筆修正はない。

〈総括〉

- ・見開き2ページで1単位時間の内容となるように構成されている。1単位時間の流れも、「学習の目標」「ウォームアップ」「本文」「エクササイズ」「活用しよう」と、学習活動が段階的に深まるように構成を統一する工夫が見られる。全体の内容は、基礎・基本となる知識を取り上げ、生徒の意欲や興味・関心を高めるために必要な内容が取り上げられている。

渡邊会長 質問等はあるか。

各委員 (なし)

渡邊会長 次に技術をお願いする。

柿沼指導主事 新編 新しい技術・家庭 技術分野
未来を創る Technology 東書
〈技術を適切に評価し活用する能力と態度を育成する工夫〉
・安全な作業について、巻頭資料で分かりやすくまとめてある。が加筆された。
〈総括〉
・各編は「編の導入」→「基本ページ」→「学習のまとめ」の構成で統一し、実習例や資料ページはその構成の中で取り上げている。
・当該の学習内容と関連する事項が教科書のほかのページにある場合は、「リンクマーク」をしてそのページを示し、相互の学習内容の理解が深められるようになっている。
・実習や実験、保守点検などにおける安全や衛生のポイントは、「安全マーク」「衛生マーク」を付けて、生徒の注意を喚起し、安全・安心な実習が確実に行えるようにしている。

新技術・家庭 技術分野 学図
〈資料〉

- ・「注意」マークで、作業で気をつけることを示している。が加筆された。

〈総括〉

- ・各内容は、導入から基礎的・基本的な学習内容、実習題材、まとめ、章末問題等で構成され、系統的に学習することができる。
- ・中学生の視点を大切にし、生徒が興味・関心・意欲を持ちながら主体的に学習が取り組めるようになっている。
- ・豊富な実習題材や「実験」「実習」を取り上げているので、生徒が主体的に実践的・体験的な学習活動ができるようになっている。

技術・家庭 (技術分野) 開隆堂

〈技術を適切に評価し活用する能力と態度を育成する工夫〉

- ・作業の安全について、ガイダンスで分かりやすくまとめてある。が加筆された。

〈総括〉

	<ul style="list-style-type: none"> 各内容は、「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」で構成され、生徒の興味・関心・意欲を高め、問題解決的な学習を展開し、系統的に学習することができる。 安全教育や環境教育、伝統文化、科学的視点、情報モラルなども、総合的な取り扱いだけでなく、それぞれ個々の学習場面と関連づけて取り上げている。 学習のまとめごとに「ふり返り」が設定され、各内容の終わりには「ふり返ろう」「生活に生かそう」が設定され、自己評価及び生活への応用ができるようになっている。
渡邊会長	質問等はあるか。
渡邊会長	基本的には、実習のための手順が明確になっているということでおいか。
柿沼指導主事	そうである。
渡邊会長	他にあるか
各委員	(なし)
渡邊会長	次に家庭をお願いする。
	<p>新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して 東書 <教育基本法、学校教育基本法の下、中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり></p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な知識・技術の習得を図るために、「基礎技能ページ」を設け必要なときに確認できるようにし、「考えてみよう」「やってみよう」等で、導入を工夫し、課題につなげるようしている。 「基礎技能ページ」を設け必要なときに確認できるようにし、が加筆された。 <p><総括></p> <ul style="list-style-type: none"> 学習のまとめごとに「目標」を設定し、見開きで学習内容を構成しており、見通しをもたせて学習させるようになっている。 ガイダンスの後、B（食生活）、C（衣・住生活）、A（家族）、D（消費・環境）の内容順に配列しており、「生活の課題と実践」を巻末に掲載している。 <p>新技術・家庭 家庭分野 学図 加筆修正はない。</p> <p><総括></p> <ul style="list-style-type: none"> 「学習目標」を明記したり「キーワードチェック」欄や「学習のふり返り」として確認問題を掲載したりして、自学自習させる形式になっている。 ガイダンスの後、A（家族）、B（食生活）、C（衣・住生活）、D（消費・環境）の内容順に配列しており、「生活の課題と実践」を各内容の後に掲載している。 <p>技術・家庭 （家庭分野） 開隆堂 加筆修正はない。</p>

	<p>＜総括＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習の目標」を明記し、学習のまとまりごとに「ふり返り」欄を設けて、学習のまとめや反省、自己評価をさせるようになっている。 ・ガイダンスの後、A（家族）、B（食生活）、C（衣・住生活）、D（消費・環境）の内容順に配列しており、巻末に「生活の課題と実践」を掲載している。
渡邊会長	質問等はあるか。
渡邊会長	東書だけ、内容順が異なるが、何か意図があるのか。
柿沼指導主事	調査研究ではあがっていなかった。
渡邊会長	教育課程については、それぞれの学校で設定していくので、時に問題ないということでしょうか。
柿沼指導主事	そうである。
小林委員	ISO規格の取り扱い表示をもとにした写真やイラストが少ないという意見があるが、具体的にどういうことか。
柿沼指導主事	確認して報告する。
渡邊会長	他にあるか
各委員	(なし)
渡邊会長	次に英語をお願いする。
清水指導主事	<p>NEW HORIZON English Course 東書 加筆修正はない。</p> <p>＜総括＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UnitからDaily SceneそしてPresentationと、基本的なことを学んだ後、実際にそれらを使ってコミュニケーション活動を行い、更に発信へつなげる構成になっている。題材は学校内のことから海外の生活、文化へと広がりを持たせている。入門期には小学校英語の復習から入れるよう配慮されている。
	<p>SUNSHINE ENGLISH COURSE 開隆堂 加筆修正はない。</p> <p>＜総括＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4技能の総合的な育成を図るために、見開き2ページの中に「聞く」「話す」「読む」「書く」の技能を育成するための教材を配置している。また、学習目標をMy Projectとして明確に位置づけ、生徒が各課、各セクションを学習する目的と見通しを把握できるようにしている。
	<p>TOTAL ENGLISH 学図 加筆修正はない。</p> <p>＜総括＞</p>

・小学校で慣れ親しんできた表現（I like… / Do you like…? / I don't like…）から導入することで、「教科としての英語」に円滑に接続できること、また、初期の段階から日常の会話に近いコミュニケーションが英語でできることにより、生徒の英語学習への動機付けや興味・関心を高めることができる。

NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition

三省堂

加筆修正はない。

〈総括〉

・基礎的、基本的な知識や技能を確実に習得すること、およびそれらの知識、技能を実生活の中で活用できる力を繰り返し段階的に育成できるような内容構成である。またその中で、多様な題材、豊富な資料を提示し、コミュニケーション能力を総合的、統合的に育成されるように配慮されている。

ONE WORLD English Course

教出

加筆修正はない。

〈総括〉

「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を用いて基本的な知識や技能を身に

つけることができ、LessonのStep&Hopで定着した文法知識を用いて、JumpのTaskで実用してみるという構成が特徴的である。各Lessonに対話文と読みものが2つずつ設定され、偏りなく、段階的に学習できる仕組みになっている。

COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE

光村

加筆修正はない。

〈総括〉

・グローバル時代を見据えて、新しい学習方法であるCLIL (Content and Language Integrated Learning : 内容言語統合型学習)を取り入れている。また、道徳教育との関連、国際理解教育・人権教育や福祉教育・環境教育・キャリア教育・情報教育への配慮、社会情勢の変化への対応がなされている。

渡邊会長	質問等はあるか。
各委員	(なし)
渡邊会長	16日に選定委員会を開催するが、選定前に本日確認できなかつたことの報告をお願いする。
渡邊学校教育課長	事務連絡を事務局から申し上げる。
清水指導主事	【事務局より連絡】 ・次回は7月16日、会場は同じ、開始時刻は9時とする。
渡邊学校教育課長	【閉会】

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和元年9月30日

署名

渡邊義臣

署名

秋本文子

署名

福田孝夫